

にしとみおか なかじま  
西富岡・中島2遺跡3区

伊勢原市 No.212 遺跡



1. 中世 大型掘立柱建物址



2. 中世 掘立



3. 中世 遺構群 (西から)



4. 中世 遺構群 (南から)

● 主な調査成果

中世後半の大型掘立柱建物址が発見されました。東西2間×南北4間の南北棟で、東・北・西側の3方向に<sup>ひさし</sup>庇を有しています。この建物の南側には、2間×2間の掘立柱建物址が接するように並んでいます。この建物の床面は一部が固い硬化面となっていて、厩の可能性がります。さらに西側にも、南北2間×東西3間の掘立柱建物址があります。これらの建物址は、竪穴状遺構や土坑と切り合っているため、一定の時間幅があるようです。その他にも井戸や地下式坑も発見されていて、屋敷跡を構成しています。出土遺物が少ないため、詳細な時期を特定することは難しくなっています。

- 調査期間 2023年1月5日～調査中
- 事業者 国土交通省関東地方整備局
- 調査原因 一般国道246号線（厚木秦野道路）建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査
- 時代 近世、中世、縄文、旧石器
- 所在地 伊勢原市西富岡
- 遺跡位置 小田急小田原線伊勢原駅から北に約3kmの小丘陵上

